

J F E扇島火力発電所更新計画 環境影響評価方法書に関する指摘事項等一覧

■事業計画について

項目	指摘、質問事項等	事業者の説明等	取り扱い
事業計画	低 NOx 燃焼器と脱硝装置の効果は、それぞれの程度なのですか。[4/15 審査会]	低 NOx 燃焼器の火炎の温度や燃やし方により NOx が下がり、その後の排ガスを脱硝装置で更に下げます。この内訳がはっきりしたものは手元にありません。最終的に煙突のところで 10ppm となる計画です。準備書をまとめる過程で検討を進めますが、どのような形になるかは現時点でお答えできません。[4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
	フレアスタックは何のためにあるのですか。緊急停止時など非常時に使用するとありますが、非常時とはどのようなときですか。[4/15 審査会]	ガスタービン又は発電設備で故障や異常が発生し、緊急停止や非常停止をする場合には、ガスタービン側で燃料を遮断しますが、この際に行き場をなくしたガスが生じるので、これを一時的に燃焼して放散するためのものです。[4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
	非常時にフレアスタックからどのような排ガスが排出されるのですか。[4/15 審査会]	燃やすものは副生ガスなので、高炉ガス、転炉ガス、コークス炉ガスを混合したものです。これを燃焼して放散するので、普通の燃焼排ガスと同じになります。副生ガス中には一酸化炭素を含むので、これを燃焼して無害化し、放散します。[4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
	フレアスタックは、赤い炎が煙突から燃えているイメージですか。[4/15 審査会]	副生ガスのカロリーは千キロカロリー～千数百キロカロリーとなり、熱量的にかなり低いガスなので、青白い炎になると思います。[4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
	フレアスタックでガスが燃えるのは、長い時間ですか。これによりばい煙が周辺に影響するのですか。[4/15 審査会]	非常停止を行った際に一時的に溜まったものを放出するのが目的なので、燃焼している時間は短時間になると思います。[4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]

事業計画	東日本大震災以降、航空レーザーで地表の動向を測定していますが、暫定解析結果によると、東扇島や扇島でも若干の沈下があると認識しています。発電設備や埋設管等の液状化対策は検討していますか。[4/15 審査会]	発電設備や重要な埋設管は支持層まで杭を打って設置する計画です。[4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
------	--	---	-------------------

■環境影響評価項目について

項目	指摘、質問事項等	事業者側の説明等	取り扱い
全般的事項	現状4機に対し、1号機を大きくすることになるので、今までの影響に更に付加されて色々な影響が及ぶことが結構あるのではないですか。単独の評価ではなく、他のものも合わせて評価するというので良いですか。[4/15 審査会]	温排水については、1号機～4号機が稼働している状態を現状とします。これに対し、新1号機と2号機～4号機が稼働した状態で温排水がどうなるのか予測・評価します。排ガスについては、新1号機からの排出と2号機・3号機の排出を合わせて予測します。 [4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
大気環境	供用時の浮遊粒子状物質は非選定となっていますが、その理由を数値で説明できないのですか。 [4/15 審査会]	新1号機のばいじん排出濃度は0.1 mg/m ³ _N 未満、ばいじん排出量は0.1 kg/h 未満であり、ほとんど排出されないことから、非選定としました。[4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
	ばいじん＝浮遊粒子状物質と捉えていいのですか。[4/15 審査会]	はい。主燃料である副生ガスは、ガスタービンで燃焼させる前に、湿式の電気集じん機を通して除塵しているため、排出ガス中濃度0.1 mg/m ³ _N 未満となり、ほとんど排出されません。[4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
	今までは1～3号機の集合煙突でしたが、更新により、新1号機だけ別の煙突になります。これにより、2・3号機の排煙状況も変化するので、それも取り込んで計算してください。 [4/15 審査会]	既設2・3号機は既設130m煙突からの排出とし、新1号機は新設85m煙突からの排出として、それらの排ガスの拡散を重合して計算します。その際には、それぞれの設備の稼働率を時間により勘案します。 [4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
	新1号機は副生ガスを使用するので、製鉄工場の稼働状況によって副生ガスの量に変動があるのではないかと思います。この影響はどの程度ですか。 [4/15 審査会]	現時点では生産量を大きく変更する予定はなく、副生ガスの発生量は現状と変わらないとして設定しています。 [4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]

大気環境	大気質	副生ガスは、常時、定量が供給されるのですか。 [4/15 審査会]	年間の使用量としては変わりませんが、発生側はほぼ同じ操業を保ちますが、使用側である工場の稼働状況は変化するので、発電所に回ってくる副生ガス量を時間ごとに見ると変化があります。 [4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
		環境影響を考える際には、操業パターンによる副生ガス供給量の変化を考慮し、一番環境に負荷がかかる状況で計算するということが良いのですか。 [4/15 審査会]	準備書でまとめる際には、操業パターンをいくつか想定し、その組み合わせで年間平均を評価します。短時間の影響は、操業パターンの中で一番影響が大きなものを評価すると考えています。 [4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
	騒音			
	振動			
	冷却塔白煙			
水環境	水質	現状でも温排水の影響による周辺海域の温度上昇があるかと思いますが、新1号機の温排水による水温上昇はどの程度ですか。 [4/15 審査会]	新1号機の温排水の影響は、今後調査を行い、予測評価を実施し、その結果を準備書に記載します。既設設備は環境影響評価の枠組み以前の建設のため、現状の拡散範囲等は手元がないので、準備書で説明します。[4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
		発電所に設置する冷却塔以外に、製鉄所にも新しい冷却塔を設置するのですか。[4/15 審査会]	本事業で設置する冷却塔は、発電設備の中に設置するものだけです。[4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
		きれいな冷却塔のブロー水（700m ³ /日）が、一般排水（1680m ³ /日）に加わると、COD等の濃度が薄まってしまいますが、放水口には総量規制が適用されているのですか。[4/15 審査会]	JFEスチール東日本製鉄所の京浜地区という事業所は、総量規制の対象の事業所です。 [4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]
		海水の取放水温度差ですが、現状と変わらないから影響がないという結果でいいのですか。評価地点以外の温度上昇していない地点との比較もしてください。 [4/15 審査会]	次回、回答します。 [4/15 審査会]	補足資料2を用いて説明済 [5/12 審査会]
	底質			
	流向及び流速			

その他の環境	地形及び地質			
動物・植物	温排水の拡散推定範囲はどこですか。[4/15 審査会]	水質等の調査範囲が、拡散推定範囲となります。 [4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]	
	海生動植物の調査では、どのような内容を調べるのですか。 [4/15 審査会]	次回、回答します。 [4/15 審査会]	補足資料1を用いて説明済 [5/12 審査会]	
	この辺りの魚が食用になる可能性もあるのですか。 [4/15 審査会]	魚が食用になるかどうかは判りませんが、漁業権は設定されていません。 [4/15 審査会]	説明済 [4/15 審査会]	
	海生動植物の調査に当たり、付着生物なども入れていただきたい。 [4/15 審査会]	次回、回答します。 [4/15 審査会]	補足資料1を用いて説明済 [5/12 審査会]	
	補足資料1の『予測・評価の手法』のところで、『冷却水諸元及び海域の状況が同程度の他の発電所』とありますが、どのような基準で『同程度』と判断するのですか。また、同程度のものは一箇所だけですか、それとも複数箇所で見断するのですか。 [5/12 審査会]	同程度とは、温排水の量のことです。当該地域は東京湾の海域なので、当該地域周辺の場所です。また、同程度のものを何箇所か確認するのが基本だと考えていますが、海生生物の状況等によって変わるため、これらも踏まえて予測・評価します。 [5/12 審査会]	説明済 [5/12 審査会]	
	補足資料1の『予測・評価の手法』のところで、『海域の状況が同程度』とありますが、この『状況』とはどのような内容ですか。 [5/12 審査会]	計画地は東京湾の人工護岸になるので、同じように内湾の人工護岸の埋立地に位置している場所の発電所などです。 [5/12 審査会]	説明済 [5/12 審査会]	
	補足資料1の『予測・評価の手法』のところで、『実行可能な範囲内で回避又は低減』とありますが、予測結果が全く影響を与えないとなれば良いですが、少しでも影響を与えている場合にはどのように対応しますか。 [5/12 審査会]	現時点では調査結果等が出ていないので、『実行可能な範囲』として何が出来るのかは、何とも言えません。結果が出た段階で、その程度を確認し、準備書で回答します。 [5/12 審査会]	説明済 [5/12 審査会]	

生態系	<p>発電設備計画地の緑地について、失われる緑地の最小化と代替地を検討とありますが、事業実施予定区域内で、代替地を探すのですか。それとも、事業実施予定区域外も検討に入れているのですか。 [4/15 審査会]</p>	<p>設備の設置については、なるべく南側の緑地を残すよう検討します。代替地については、一か所で同程度の緑地を設置するのは難しいので、分散する形で事業実施予定区域内に配置していく方向で検討しています。 [4/15 審査会]</p>	<p>説明済 [4/15 審査会]</p>
	<p>緑地の代替地ですが、1号機の跡地は難しいですか。また、既存発電施設の北側の池が、ビオトープ的空間であれば、これと有機的に機能していくと思いますが。 [4/15 審査会]</p>	<p>1号機の撤去については現時点では決まっていませんので、緑地の代替地の候補には、入れていません。北側の池は、製鉄所で使用する工業用水を受け入れ貯めている池です。[4/15 審査会]</p>	<p>説明済 [4/15 審査会]</p>
景観			
人と自然との触れ合いの活動の場	<p>事業所内は一般の人が入らない区域ですが、ここで、どのような人がどこで触れ合うのですか。 [4/15 審査会]</p>	<p>当社事業所近隣の一般の人が自由に出入りできる公園を、選定しています。それぞれの公園が、工事車両の増加で、どの程度影響が出るか検討します。 [4/15 審査会]</p>	<p>説明済 [4/15 審査会]</p>
廃棄物等			
温室効果ガス等			